

催し

子育ては楽しい 子育てにホットTime

3日 10:00~12:00 あいとぴあセンター。みんなで集う。相談も可。乳幼児と保護者。NPO法人ファミリーコンサルタント協会。Minfo@familyc.net 鶴留

スポーツウエルネス吹矢体験会

4日 18日 25日 14:00~16:00 中央公民館。健康増進と仲間づくり。用具は無料貸し出し。高齢者歓迎。成人。先着各回5人。無申締切開催当日。猫江・桜いきいき支部。FAX3489-5548 服部

産後ヨガ

4日 10:30~11:30、16日 13:30~14:30 西河原公民館。赤ちゃんと一緒にヨガを行う。初心者歓迎。マット、動きやすい服装、飲み物、赤ちゃんに必要な物。生後2カ月からの乳児と母親。1回1,000円。事前猫江産後ヨ

ガ Msangoyoga@class@gmail.com 野島

盆踊り講習会

6日 18:00~20:00 中央公民館。夏の盆踊り大会に向けて月2回練習。参加できる日のみ可。無猫江江市文化協議会。3489-8673 西牧

楽市

8日 10:00~15:00 市役所前市民ひろば。フリーマーケットと市内業者出店による市。フリーマーケット出店1,100円。先着順。毎月1日~15日。猫江楽市の会。3480-2074 山岸

「手打ち蕎麦の郷」猫江 蕎麦打ち教室

8日 14:00~16:00 岩戸地域センター。手打ち蕎麦を指導。手ぬぐい、前掛け、蓋付き密閉容器(持ち帰り用)。子どもから先着10人。材料費1回2,000円。事前猫江元祖 蕎麦打ち迷人会。080-1282-8166 Msn.kambara@jcom.home.ne.jp 神原

心の病・家族相談日

10日 10:00 (電話相談)・24日 10:00 (面接・電話相談)

10:00~12:00 カレーショップ・メイ。心の病についての相談を受ける。心の病を持つ当事者とその家族、市民。無猫江江さつき会(家族会)。080-9275-2090 安藤

リウマチ友の会例会

11日 13:30~15:30 調布市総合福祉センター。情報交換、懇談会。飲み物。関節リウマチ患者、家族。200円。調布市リウマチ友の会。3489-5433 FAX3489-5434 五十嵐

春季ソフトボール大会

21日 16:30 市民総合体育館。4月5日~5月3日(毎日)に西和泉ブランドで行われる大会の代表者会議。登録用紙、参加費。代表者は市内在住・在勤者。協会加盟チーム5,000円、未加盟チーム10,000円。締切3月14日。猫江江市ソフトボール協会。090-8022-9824 高橋

弘法山・お花見ハイク

22日 7:00~16:00。猫江駅北口噴水前集合。桜の花を見ながらお茶を楽しむ。ハイキングができる服装と装備。3時間(10km)程度歩ける人。先着20人。おとな500円、子ども300円。締切20日。猫江わらじの会。3430-0711 Mwarajikomae@yahoo.co.jp 大友

不登校を考える親の会

23日 18:30~20:30 中央公民館。不登校の子どもを持つ保護者で語り合う。子ども連れ要相談。不登校や学校へ行くのがつらい児童生徒の保護者。先着10人。無猫江ごはん+居場所 おかえり。090-1208-3823

江市バレーボール協会。Mokaeri2017@gmail.com 宮川

手織り

17日 9:00~21:30 中央公民館。2階ショーケースでマフラー、バッグ、コースター等作品展示。無猫江手織りの会。3489-5433 FAX3489-5434 五十嵐

手織り

21日 16:30 市民総合体育館。4月5日~5月3日(毎日)に西和泉ブランドで行われる大会の代表者会議。登録用紙、参加費。代表者は市内在住・在勤者。協会加盟チーム5,000円、未加盟チーム10,000円。締切3月14日。猫江江市ソフトボール協会。090-8022-9824 高橋

小田急バレーボールクリニック

15日 13:00(受付12:30)~16:00 市民総合体育館。講師:元全日本代表丸山由美さん、元Vリーグ選手。ボール1個、運動靴、スポーツのできる服装、ユニフォーム。対高校生以上の市内在勤・在住者。無猫江締切6日。猫江

Mokaeri2017@gmail.com 宮川

はじめての遺言相談

26日 10:00~12:00 泉の森会館。遺言書のポイント整理。先着2人。資料代500円。2日。20日。猫江遺言書を考える会。090-6480-3930 北條

マンション管理無料相談会

27日 18:30~20:00 中央公民館。マンションに関する相談。分譲マンション居住者、マンション管理組合員。無猫江先着順。猫江江市マンション管理士会。6277-6301 FAX3483-7098 大鳥



演奏するイズミスイングオーケストラの有志

被災地の子どもを励まそう 泉の森友の会がコンサート

被災地の孤児を励まそうと泉の森友の会がチャリティーコンサートを2月11日 泉の森会館で催した。この日は、猫江市のジャズのビッグバンド「イズミスイングオーケストラ」の有志10人が「酒とバラの日々」「A列車で行こう」など12曲を演奏、約70人の聴衆はなじみ深いジャズの名曲を楽しんでいた。

このコンサートは、平成23年の東日本大震災をきっかけに災害で肉親を失った



三味線と尺八演奏付きの「さるかに合戦」の語り

奏心書道会

29日 10:00~19:00 (最終日16:30) 泉の森会館。奏心書道会(代表:原春花)による子どもからおとなまでの作品展。無猫江IMF。5497-5444 平岡

第26回バタフライカップダブルスチーム卓球大会

4月23日 9:00 市民総合体育館。女子4人による3ダブルス団体戦。先着60チーム。1チーム4,000円。締切3月21日。猫江T&Mクラブ。3489-3324 大塚

子どもたちを支援しようと同会が始めたもので、経費を除いた全額をあしなが育英会を通じて被災地の孤児へ贈っている。音楽だけでなく琉球舞踊、能楽などさまざまなジャンルの芸能を取り上げており、今回で9回を数える。

「主権者として今を生きる」多くのテーマで対話・交流

性差、障がい、国籍、年齢などさまざまな違いを越えて住みよい地域の創造を目的とした集会「主権者として今を生きる Part 3」が1月25日 26日 中央公民館で開かれ、2日間でのべ300人が参加、自分たちを取り巻く多くの課題について考え、話し合った。

会では、在日コリアン、国籍、障がい者スキー、精神障が

Start & Challenge

22日えきまえ広場で本を通して交流

comaeolorが、22日 午前10時から午後5時までメビウスえきまえ広場で本を通して交流するイベント「KOMAE BOOK,LIFE,PARK.」を催す。



イベントで使う本棚

同会は平成27年からイベント「TAMARIBA」を猪方の多摩川河川敷で、29年から泉龍寺で「珈琲参道」を催している。「KOMAE BOOK,LIFE,PARK.」は、えきまえ広場を活性化し猫江の魅力発信できる場所にしようと猫江市民公益活動事業補助金を受けて催す。猫江市の住民交流友好都市・山梨県小菅村を含む北都留郡森林組合の木材を使った特製テントを利用、本の展示や読み聞かせ、販売などを行う。個性的な本屋や出版社、本が好きな市民が出店、本の展示やシェアなどを通じて交流する。イベント前には駅周辺の飲食店の一部で、店舗のスタッフが集めた本などをワイン箱に展示して催しをPRする。同会副代表で実行委員長の山本雅美さんは「本を通して人と出会う場所や機会をつくりたいと考えてきたので、多くの人に参加してほしい」と呼びかけている。

入場は無料で出店は1,000円。当日雨天の場合は29日 順延。問い合わせは Mcomaeolor@gmail.com 猫江KOMAE BOOK,LIFE,PARK.実行委員会

い、障がい者の自立、沖縄多摩住民自治研究所と社会映画、ジェンダー、LGBT、憲法、子どもの居場所など多彩なテーマを取り上げ、それぞれの分野の専門家や関係者が自身の経験に基づいた報告を行うとともに、報告者同士が活発なディスカッションをくり広げた。

また、25日には猫江に持ち込まれた文化とその変遷についての講演、「文化の夕べ」と題して猫江に伝わる昔話の語り、音楽の街-猫江の取り組みの報告、尺八と三味線の演奏と語りによる「さるかに合戦」、琉球舞踊、ボサノバ演奏なども披露された。

この催しは、三多摩地区で活動する市民団体が自由に学び平和な明日を開くために交流しようとNPO法人

「komaeの仲間」の原稿

4月から受付窓口が変わります

「komaeの仲間」の原稿は4月から猫江市政策室または猫江市民活動支援センター こまえくぼ1234で受け付けます。原稿は窓口へ直接持参するか、FAX、Eメールでお送りください。

●原稿の受付窓口●

猫江市役所4階政策室

受付=午前9時~午後5時、土・日曜・祝日休み
☎3430-1111
FAX3430-6870
Eメール Mwacco@city.komae.lg.jp

猫江市民活動支援センター こまえくぼ1234

和泉本町1-2-34
受付=午前10時~午後5時、
火曜・祝日休み
☎5761-5556
FAX5761-5033



「komaeの仲間」は 市民活動団体の情報コーナーです。

掲載ご希望の方は事前に登録が必要です。市役所2階地域活性課(☎3430-1111 FAX3430-6870)で受け付けています。

5月号の原稿の締め切りは3月31日 日です。

●記事中の記号●
健康、スポーツ、文化、交流・地域、その他、猫江市民公益活動事業補助金事業、後市または市教育委員会後援、持ち物、対象、定員、入会金、月会費、年会費、参加費、無猫江無料、申申し込み、猫江問い合わせ先、MEメール